

平成25年9月9日

杉並区議会議長
大泉 時男 様

災害対策特別委員会
委員長 鈴木 信男

災害対策特別委員会活動経過報告書

災害対策特別委員会の活動経過について、下記のとおり報告します。

記

1 活動年月日

- (1) 平成25年6月11日 報告聴取
- (2) 平成25年6月13日 正副委員長互選

2 活動経過

- (1) 6月11日

杉並区耐震改修促進計画に基づく区立施設の耐震化整備プログラムについて

平成20年策定の「杉並区耐震改修促進計画」に基づく区立施設の耐震化整備プログラムを平成24年度の耐震化の実績等に基づき修正し、平成25年度版を作成したとのこと。

耐震診断、耐震改修を進めた結果、平成24年度末で区立施設の耐震化率は、平成18年度から11.5%増加し、98.4%になったとのこと。

耐震化整備プログラムでは区立施設671棟のうち、自転車置場などを除いた577棟を対象に平成27年度までに100%の耐震化を進めるとのこと。

平成24年3月末現在、耐震化が必要な施設は耐震性不足が明らかなものが8棟、耐震診断実施中（未実施含む）が1棟の合計9棟とのこと。耐震診断未実施の上高井戸保育園は、都営住宅の耐震化にあわせて対応すること。耐震改修が必要な施設については、堀ノ内東保育園と堀ノ内東児童館、堀ノ内松ノ木会議室の3棟は今年度、大宮前体育館の旧体育館は平成26年度、妙正寺体育館、杉並清掃事務所、杉並会館、産業商工会館の4棟は平成

27年度までにそれぞれ耐震化を完了し、耐震化率100%を達成する計画とのこと。

なお、学校施設は、平成23年度末までに耐震化率は100%となっており、耐震化は全部終了しているとのこと。

防災シンポジウムの開催結果について

5月15日に瑞草区で防災シンポジウムが開催され、瑞草区から区長、副区長、区議会議長、建設交通局長など、杉並区から区長、区議会副議長、土木担当部長などが参加したとのこと。

最初に瑞草区長の開会挨拶があり、瑞草区側から国立災難安全研究院長、瑞草区議会議長が祝辞を、杉並区側から区長、区議会副議長が祝辞を述べ、その後瑞草区側3名、杉並区側2名の発表を行い、最後に質疑が行われたとのこと。

発表内容については、瑞草区から瑞草区の風水害安全管理対策、知能型CCTVスマート災難管理予報・警報システム、江南駅周辺浸水対策について、杉並区からは杉並区の水害対策、都市型水害の減災対策（神田川水系の現状と水害対策）について、それぞれ発表を行ったとのこと。

参加者は約350名とのこと。

以上のとおり2件の報告を聴取し、質疑応答を行いました。

(2) 6月13日

正副委員長の互選を行い、その結果、委員長には鈴木信男委員、副委員長には山下かずあき委員がそれぞれ選出された。

以上